

は
が

ゲームは子ども達でにぎわいました
(しろう自立の家)



銭太鼓は2会場に出演(かえで園・むつみ園)

波賀町には、むつみ園・かえで園・しろう自立の家福祉施設があり、今年も夏まつりが各施設で開催されました。

それぞれの会場では、ステージでの催しや模擬店もあり、子どもから大人までたくさんの方が楽しんでおられました。

この夏まつりには職員だけでなく、模擬店の手伝いや銭太鼓・よさこい踊りの出演などボランティアとして多くの地域の方の関わりがあります。

今回に限らず、草引きや窓ふきなどふだんから様々な形で施設と地域との関わりは続いているそうです。ボランティアをされている方の中には、20年以上続けているという方もおられます。

また、お客さんとしても地域の方が多く参加され、施設が交流の場となっていることも印象的でした。

同じ地域で暮らす者同士、施設と地域住民とのつながりが根付いていることを感じました。

(波賀支部 岩井 希望)

地域の中の施設 地域住民とつくる 夏まつり

ち
くさ

車の音も予想以上に大きく聞こえ
少しの段差が歩みを止めます



推進委員が声かけや手助けの大切さを実感

やってよかった! 推進委員が体験学習!!



8月27日(金)、保健福祉センターにて千種支部地域福祉推進委員会を開催しました。

前回の委員会で「町内の信号機に音声装置を設置して欲しい」という要望について検討し、各種団体や関係機関から宍粟警察署へ設置の働きかけを行うことになりました。

そしてこの度、室橋信号機に音声機設置の予算化が決定したとの報告を受けました。

以上から今回は、障がいに対する理解を深めるとともに、住みよいまちづくりや共生などについて考える機会として、実際に室橋信号付近や町内へ出向き、アイマスクと車いす体験を実施しました。

体験後の協議より、「小地域福祉連絡会や自治会、各種団体で福祉体験学習会を推進」することを支部の福祉目標に決定しました。

今後、地域の福祉力を高める手段の一つとして、福祉体験学習会を様々な所で推進していきます。

(千種支部 春名豊滋)